

福山市身体障害者団体連合会  
特定非営利活動法人  
第17号

# 福山市身連通信

2015 (H. 27) 年 3 月

発行者 NPO法人 福山市身体障害者団体連合会  
編集者 福山市身連 広報部市身連通信編集委員会  
連絡先 電話 FAX 084-961-4733

## 目 次

- |              |                               |                                  |                      |                   |                                      |
|--------------|-------------------------------|----------------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------------------|
| 6<br>編集委員会より | 5<br>新年度に向けての行事案内<br>賛助会員募集案内 | 4<br>市身連 一月連絡会開催<br>鎌刈県身連会長大臣賞受賞 | 3<br>市身連会計についての検討会開催 | 2<br>ホームページ開設しました | 1<br>NPO研修&忘年会開催2<br>研修 NPO法人で何ができるか |
|--------------|-------------------------------|----------------------------------|----------------------|-------------------|--------------------------------------|

# NPO法人 福山市身体障害者団体連合会

## NPO研修会＆忘年会開催

### H. 26. 12. 20 労働会館みやび

12月13日開催予定でしたが、当初計画より1週間遅れての開催となりました。

#### 開催日変更

昨年は市身連が恒例となつてゐる忘年会を前倒して、NPO法人となつた記念式典として開催しましたが、今年はいつもどおりの忘年会として開催する予定で、日程を決めかけておりましたが、突然のようにな議員議員選挙が行われることになり、当初総務会で計画していた十二月一三日は投票日前日ということで検討の結果、一週間遅らせて二十日に開催となりました。

昨年と同じく、労働会館みやび以外では車イスでの参加者には不便であり今年も、そこを会場に、今年は西部地区や北部地区の協会が幹事として計画にあたり、事務局から各協会に案内して参加者を募集しました。

#### NPOの研修を

結果、約三十名程の参加の応募がありましたが、連合会はNPO法人として動き始めておりますが、はじめにこれをやると決めた事業

忘年会へ

研修を終え全員一旦ロビーに出で忘年会用の料理をセットしても改めてここで前川理事長が、研修会と忘年会の挨拶をして開会となり、乾杯のあとはそれぞれ飲みながら食べながらの、歓談となつて、しばらくしていつものカラオケが始まり、今年は松永協会の小川理事が司会をして、それぞれ自

一予算付きで受けた事業一がないままの状態ですので、会員としても自分たちの立ち位置はどうなのか少しでも理解するための研修を受けて忘年会に入ることになりました。

昨年、幹部が定款変更の登録等のため広島へ行ったとき、運営について話を聞いたNPOセンターの酒井氏に講師をお願いして、たちまち私たちの法人が定めた定款を主題に、この決め方での自分たちの出来ること、出来ないこと、どういう目標で事業の取り組みが出来るか等の話を聞きました。

時間に制限があり、約1時間に多少の質問時間が取れて、いくつか質問に答えてもらいましたが、聞くほどに今後の事業がそう簡単には行きそうにありませんでした。



はじめにこれをやると決めた事業

はじめにこれをやると決めた事業

はじめにこれをやると決めた事業

(前ページから続き)

のどを披露し合いました。

忘年会の時間は割にゆったりと取つてありましたので、渡壁原議をはじめ、好きな人は一曲だけではなく何回かエントリーして歌えましたので、こちらは大いに盛り上がりつて行きました。

今、市身連はNPO法人となつて、このような行事に飲食費を使うわけにいきませんので、会費は全額参加者負担となり、会計は支払いをどうどうかと思っていた



ようですが、ここ何年かは普段車で動く人はこういう会では大半の人がノンアルコールで済ます事が多く、結局忘年会は節酒になつたらしく、全く支払いの心配はいらなかつたようです。

ただ私たちの団体が法人としてこのような機会に行政・関係機関の人と交流し、活動に関連を持ちたいという事は、今年の場合全然果たせなく終わつてしましました。

議事それぞれに賛否を返信できるようしないとならない。

⑥ 総会

\*5日前までに審議事項を記して通知し、欠席の時書面表決、または代理人委任できることになつてている。

## 福山市身連の定款の運用

### NPO法人で何ができるか

#### 広島NPOセンター 坂井講師

昨年の法務局への届けの時や、相談役・会計での訪問、そして今回福山での研修で、酒井氏から指摘頂いた事について記してみます。

① 非営利活動法人とは  
\*活動のための労働などの賃金は払うが、役員賞与等儲けの分配はダメ

② 法人のメリット  
\*団体として、財産所有・借入・入札・契約等ができる

③ 定款とは  
\*会員の意思で決めるものであり、役所に書かされるものではない。組織・運営の規則。

④ 団体の憲法の働きを持つ

⑤ 役員について  
\*監事 1名以上

⑥ 理事の状況、法人の状況監査

⑦ 理事 3名以上  
\*社員、職員を兼ねる事が出来、正会員でなくともなれる。

⑧ 団体（各協会）は役員になれ  
ない。

⑨ 認定法人になるには  
\*ハードルが高く無理かも・・

⑩ 合計3回の酒井氏との話で、以上のようなお話が聞けました。法

⑪ 議事は案内で通知した事項と

する。

⑫ 欠席の時は書面をもつて表決する。

となつており、通知をする時

人の作り方自体少し順序が違い、今後の事業についてはそう単純に行きそつとは言えないと・・

# 福山市身体障害者団体連合会

## ホームページ アップロードしました

<http://fukuyamasisinren.sub.jp/>

### 特定非営利活動法人 福山市身体障害者団体連合会

トップ	連合会の概要	会報誌掲載	事業内容	障害者相談員	ご寄付募金	問い合わせ	リンク集
お知らせ	ブログ紹介	マップ					

福山市身体障害者団体連合会は障害者の社会参加の機会を拡大し、相談支援、スポーツ振興、文化教養、情報広報等の事業を通じて、当事者、家族、並びにボランティア、さらに一般市民と共同で参加できる、市民参画団体として完全参加と平等の基本理念の構築を共有する福祉活動団体にすべき、2013年（平成25年）8月に特定非営利活動法人へ移行しました。



福山市身連の事務所（福山市人権交流センター）

特定非営利活動法人 福山市身体障害者団体連合会の事務所

〒720-0835 広島県福山市佐波町262番地3

TEL/FAX 084-961-4733 E-mail [fukushinshoren@citrus.ocn.ne.jp](mailto:fukushinshoren@citrus.ocn.ne.jp)

年度末が近づいてやっとホームページを配信できることになりました  
パソコンなどでインターネットにつなぎ、グーグルとかヤフーの検索欄に上記のアドレスを  
(<http://fukuyamasisinren.sub.jp/>またはこのあとにindex.html)と入力して検索マークか  
エンターキーを押してみてください。まだ公開間もないのですが出ないこともあります。  
グーグルには 福山市身連 等の検索登録もしております。ページが出ましたら、お気に入りに登録してもらえば、次からはそこですぐ出ます。ページ上部の 連合会の概要 等の所  
をクリックしてもらえば、そのページが表示されます。

まだ工事中のページがいくつかありますが、原稿や資料が揃えば随時仕上げていきたいと思  
っていますが、担当の広報部は7割方素人なので、勉強しながらボチボチとやることになり  
そうです。新年度からいろいろご意見を聞いていい形にして行きたいと思います。

## 会計十一月仮締めで提示

### 連合会活動費に対する検討会開催

#### 市身連 白石憲三会計

平成二十六年度の連合会活動も新年を迎える頃には大方の行事は終わっているとして、会計の白石氏が会費の動きを見て見たところ予算の段階で考えていた収支と、実働での経費の掛け方が違っているということで、ここまで会計を、十二月末で仮締めしたものを作つてもらいました。

その仮決算書を、各協会代表者と、その会計担当者に見てもらつて、これまでの行事の経費や、参加者の負担の状態を示し、新年度における負担等についてみなさんの意見を聞きたいと検討会の案内をして、一月二十二日、市身連の事務所に集まつていただき検討会を行いました。

#### 市身連二十六年度会計の仮締め

金額は百円の桁で4捨5入

##### 相談・文化事業

収入	102, 000円
支出	219, 000円
差額	117, 000円 不足

##### 福祉大会・研修費

収入	1, 824, 000円
支出	1, 726, 000円
差額	98, 000円

##### 情報広報費

収入	320, 000円
支出	183, 000円
差額	137, 000円 (1月11万円程支払)

##### 自動販売機

収入	124, 000円
支出	11, 000円
差額	113, 000円 (今後税金等支払)

(広報は今年義倉から20万円助成 来年なし)

#### 一年連続金賞受賞

コンテストで最高賞である金賞に選ばれました。

当市身連の会計の白石憲三氏の奥方である白石和枝さんが今年も福山明るいまちづくり協議会主催の第二〇回ふくやま「ばら」写真

昨年に続いての金賞で今年は彼らの花部門での受賞でした。作品は市内各地の支所等で展示されます。白石氏はこれからは写真で有名な和枝さんの主人だそうだと、呼ばれそうです。

# 市身連 一月連絡会開催

時 平成二十七年一月二十九日  
所 福山市人権交流センター

平成二十七年を迎えての福山市  
身連の最初の連絡会はほぼ1か月  
過ぎた二十九日に開催されました。  
昨年末、県身連から連絡のあつ  
たパソコン教室とか、相談協の研  
修会等について討議しました。

## 前川理事長挨拶

連合会の集まる日にはけっこう  
暑かつたり、特に寒かつたりして、  
今日も本当に寒い中皆さんご苦労  
様です。新年になって初の連絡会  
ですが、もうこのような日たちで  
あけましてでもありませんが、と  
りあえずおめでとうございます。  
今年度もあと二ヶ月程で、今日  
もいくつかの議題があるようす  
が皆さん十分ご審議頂いて、しつ  
かり活動に繋げて行きたいと思  
います。よろしくお願ひします。

### 今月提案された議題

#### 議事 1、広島県身連 パソコン講習会の受講募集

市身連事務局としても、行事連絡をメールでできるよう  
なって欲しいと推奨 受講料 900円  
日程 3月4, 6, 11, 18日の午後1時～4時  
会場 人権交流センター 市身連事務所  
定員 8名 (パソコン、ネットは用意します。)  
申込 事務局へ早めに (県の締切2月25日)

#### 議事 2、福山市相談員協議会 研修会企画

研修テーマ…知りたい案件を会員に聞いて

- 1、障害判定がわかりにくい状態について
  - 2、障害者年金の認定等の問題について
- 両方聞きたいと要望があったが、2、に決定

日程 3月中旬を予定に講師を探す  
会場 人権センターで借りればと思っている。

#### 議事 3、その他の議事

- \* 会計に関する事
  - 1 12月までの仮締め決算の説明
  - 2 各事業部から予算を提出し、会計でまとめ上げる
  - 3 市へ提出する予算書を2月中にまとめる必要あり
- \* ホームページ開設・更新で今後のため簡単なマニュアル  
を業者に作成してもらう。---事務局から要請する
- \* 県障害者陸上スポーツ大会 5月17日開催予定  
バスの送迎は当連合会対応 弁当個人負担とする  
競技出場者は4月10日までに申し込む
- \* 全国（宮崎）大会参加について いくつか案を出す一  
県身連企画に参加となりそう（5月25～27日 2泊3日）
- \* 新年度の総会に向けての日程を 理事会4月19日  
総会5月10日の予定で計画準備したい
- \* その他 1, 2件

市身連の会員の皆さんはもうすでにほとんどの人がご存知と思いま  
すが、当市身連の理事でもある鎌刈拓也氏が、昨年十二月厚労省にお  
いて、障害者自立更生等厚生労働大臣表彰で「更生援護功労者」とし  
て表彰されました。私たちにも嬉しく、誠におめでとうございます。

# 鎌刈県身連会長大臣表彰受賞

## 年度替わりに予定されている行事

### 一、連携事業

編集委員会より

#### \*広島県障害者陸上大会

日程 五月一七日

会場 東広島陸上競技場

選手で出場する人は四月一〇日までに申し込むこと

選手・応援団はバスで送迎を

連合会で対応するが、弁当代は自己負担となります。

(府中市ではバスも出ない事に)

よって、ページを増やしての記事が掲載されていますので、市身連

通信に二番煎じをして田新しくありませんので、やむなく諦めて、他の記事で埋め合わせました。

今年度最終の発行で、市身連は年度末の会計監査とか新年度の行事予定とか忙しい時期となります

が、広報部としても年度末までにホームページは発信できましたが、

未完成の部分もあり、これを早めに仕上げて行きたいと思っています。

ただ事務局とインターネット関

係で頼りにしている重藤氏が今少々体調不良で、どう対処していくか思案中です。

これらの行事は新年度の行事ですが、今年度中に対応が必要になります。

私達 福山市身体障害者団体連合会はNPO法人として認められ、現在会員の会費と市の補助で、厳しい運営を余儀なくしております。会員費のほかに、賛助会員制度を設け広く入会を案内して、協力をお願いしております。(団体は何でもけつづけです)

個人賛助 年会費 500円 団体年一〇一〇〇円

「協力は連合会加入の各協会が、事務局まで連絡お願いします。

NPO法人 福山市身体障害者団体連合会

事務所 福山市佐波町一六一-三 福山人権交流センター内

電話 084・961・4733

### 連合会活動における協力を

- 一、連合会としての行事 \* 相談員協議会研修会
- 会計監査&事業報告の作成 福山市相談協としての研修会を、3月中に計画して案内する予定
- 1、事業・決算報告 \* 相談協 会計監査&役員会
- 2、新年度事業計画・予算案 総会に向け、事業報告、会計報告、計画、予算の作成
- 3、役員改選、次期候補
- 4、定款の補正点
- 5、総会の日程・会場等

新年度総会 相談員の任命の間に役員改選、連合会と連動して決定

日程 五月二六日

会場 宮崎県シーガイヤ

福山市身連は一月連絡会で福

山仕立ての案も作り、検討す

るとしたが、県身連のツア

に参加することになる模様。

県の計画は五月二五～二七日

の2泊3日で予算大会参加費

共で77,500円で2月中

に申し込むこととして、募集

されています。